



大和市ファミリーサポートセンターは大和市から事業委託を受けた「NPO 法人ワークズ・コレティブ チャイルドケア」が運営しています

2020年4月に発令された緊急事態宣言から2年を迎えようとしています。この間、予防接種がなされ数々の自粛を繰り返しながら感染者数も減少に転じましたが、また新種の型が瞬く間に感染拡大し事態は刻々と変わってきています。“with コロナ”の生活様式に切り替わり、一人ひとりがマスク着用、手指消毒、換気に心がけるスタイルも定着してきました。

コロナ禍におけるファミリーサポートセンターへの依頼は、「送迎」に次ぎ、「親の仕事時の預かり」「所用見守り・預かり」が多く、リモートワークや出産前後のサポートが増えてきています。

2021年度のファミサポの活動の様子を振り返りながら、次年度以降の活動の参考にしていきたいと思えます。

2021年 4月

4/28

5月

まん延防止重点措置

6月

6/20

7月

研修会や地区会にて情報交換

7/22

8月

神奈川版
緊急事態宣言

9月

10月

9/30

学校行事や
課外活動開催

11月

2022年 12月

1月



休園、学級閉鎖
相次ぐ

2月

3月

1/21

まん延防止重点措置

3/21

事務所での依頼会員説明会を再開

大和市ファミリーサポートセンター
の支援会員さんの
4割近くは60歳代以上

予防接種で2~3日動けない支援会員さんも
高齢の為サポートを控えたい支援会員さんもちらほら...



- ・家族の在宅時間が増えて活動を控えたい。
- ・家族がいるため支援会員宅での預かりサポートはNG
- ・ご家族が支援会員の年齢を考えてサポートに歯止め...

